

# プログラム

基礎コース会場：名古屋大学 野依記念学術交流館  
2 階カンファレンスホール

2009年 5月13日(水) 午後

## 基礎コース

13:30-15:00	<b>I-01</b> 基礎編：原理とスペクトル解析法の基礎 (東農工大院)高柳 正夫	1
15:00-15:30	休憩	
15:30-17:00	<b>I-02</b> 応用編：活用と得られる情報 (農生資研)宮澤 光博	9
18:00-18:45	幹事会	
19:00-20:00	理事会 生協レストラン(花の木) 小会議室	

## 第 25 回近赤外フォーラム実行委員会

### 実行委員

会長 河野澄夫 (農研機構 食品総合研究所)  
幹事 宮澤光博 (農業生物資源研究所)  
幹事 高柳正夫 (東京農工大学大学院)  
監事 関口礼司 (日本食品分析センター)  
監事 千葉 実 (日本穀物検定協会)  
事務局長 土川 覚 (名古屋大学)  
事務局員 池羽田晶文 (農研機構 食品総合研究所)  
Sirinnapa Saranwong (農研機構 食品総合研究所)

### アドバイザーコミッティ

岩元睦夫 (農林水産先端技術産業振興センター)  
的場輝佳 (関西福祉科学大学)  
尾崎幸洋 (関西学院大学)

### 協力委員

稲垣哲也、倉田洋平、小堀 光 (名古屋大学農学部 土川研究室)  
上平安紘、足立憲彦 (筑波大院生命環境科学、食総研)  
中村博美 (農研機構 食品総合研究所)

### 事務局

〒305-8642 茨城県つくば市観音台 2-1-12  
独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所  
非破壊評価ユニット気付  
近赤外研究会事務局  
TEL: 029-838-8088 FAX: 029-838-7996  
E-mail: jcnirs@naro.affrc.go.jp

名古屋大学 野依記念学術交流館  
 口頭発表会場： 2 階カンファレンスホール  
 ポスター発表会場： 1 階回廊部分  
 機器展示会場： 1 階会議室

一般講演： 講演 12 分、質疑応答 2 分、交代 1 分  
 企業プレゼンテーション： 講演 9 分、質疑なし、交代 1 分

2009年 5月14日(木) 午前
-------------------

09:00-09:05	会長挨拶	
09:05-09:15	Karl Norris Award 授賞式	
09:15-09:55	Karl Norris Award 受賞講演	
	<b>K-01</b> 食品・生体中の水の存在状態と近赤外分光法 ((社)農林水産先端技術産業振興センター) ○岩元睦夫	15
09:55-10:25	基調講演	
	<b>K-02</b> NIR spectrometry and imaging – What’s new in France? (UMR ITAP, Cemagref - Montpellier SupAgro, France) ○Veronique Bellon-Maurel, Jean Michel Roger, Nathalie Gorretta	23
10:25-10:55	休憩・ポスター掲載	
10:55-11:20	特別講演	
	<b>K-03</b> Recent collaborative researches between Japan and Thailand on NIR applications for Tropical Fruits ( <sup>1</sup> Kasetsart University, Thailand, <sup>2</sup> Saika Technological Institute Foundation, <sup>3</sup> National Food Research Institute) ○Warunee Thanapase, <sup>1</sup> S. Kasemsumran, <sup>1</sup> A. Janhira, <sup>1</sup> S. Teerachaichayut, <sup>1</sup> K. Shigefuji, <sup>2</sup> K. Kiji, <sup>2</sup> Y. Nitta, <sup>2</sup> S. Saranwong <sup>3</sup> and S. Kawano <sup>3</sup>	31
<hr/>		
11:20-12:00	ポスター発表 A(奇数番号)・機器展示	105
12:00-13:20	昼食	

2009年 5月14日(木) 午後

13:20-15:00	<b>企業プレゼンテーション</b>	
	<b>C-01</b> 日本ビュッヒ株式会社	37
	「ケモメトリクス解析ソフト NIRCal®について」	
	<b>C-02</b> 株式会社ニレコ	39
	「Vision ソフトウェアによる定性分析法のご紹介」	
	<b>C-03</b> ビーエルテック株式会社	43
	「ビーエルテック・Unity Scientific の新型近赤外分析計とソフトウェア」	
	<b>C-04</b> 株式会社システムズエンジニアリング	45
	「AOTF 方式ポータブル型分光光度計と判別分析ソフトウェア」	
	<b>C-05</b> ブルカー・オプティクス株式会社	47
	「フーリエ変換型近赤外分光計 MPA を使用した液体サンプル自動分析システム」	
	<b>C-06</b> フォス・ジャパン株式会社	49
	「総合的な視点に基づく非破壊分析のパフォーマンス向上について」	
	<b>C-07</b> JFEテクノロジー株式会社	53
	「イメージング分光器 ImSpector のご紹介」	
	<b>C-08</b> ケイエルブイ株式会社	57
	「近赤外研究の今後の動向を支援するKLVの最新分光技術の紹介」	
	<b>C-09</b> 横河電機株式会社	61
	「NR800 の高速性を生かした工業プロセス改善」	
	<b>C-10</b> 株式会社エス・テイ・ジャパン	65
	「MEMS デバイスを利用したデジタル変換型 NIR 装置」	
15:00-15:30	<b>機器展示</b>	
	<b>化学・工学セッション 1</b>	
15:30-16:00	<b>招待講演</b>	
	<b>I-03</b> 近赤外レーザーを用いたエネルギー変換システムの水分分析 (名大エコトピア) ○森田成昭	69
16:00-16:15	<b>O-01</b> 伸縮振動倍音領域のローカルモード解析 (関学大理工) ○森澤勇介、野村吏志、尾崎幸洋	70
16:15-16:30	<b>O-02</b> 近赤外分光法による酸化チタン表面の光誘起表面濡れ性向上の発現機構の解明 (1大阪府大院工、2トリノ大) ○竹内雅人 <sup>1</sup> 、Gianmario Martra <sup>2</sup> 、Salvatore Coluccia <sup>2</sup> 、安保重一 <sup>1</sup>	71
16:30-17:00	<b>近赤外研究会総会</b> (どなたでも参加できます)	
17:00-17:15	<b>NIR2009 案内</b>	
17:30-	<b>懇親会</b> 場所: 生協レストラン(花の木) 食堂ホール	

## 2009年 5月15日(金) 午前

9:00-9:10	NIR Advance Award 授賞式	
	NIR Advance Award 受賞講演	
9:10-9:30	<b>I-04</b> 近赤外スペクトル解析のための新しいケモトリックスの開発と応用 (独立行人産業技術総合研究所) ○新澤英之	73
9:30-9:50	<b>I-05</b> 近赤外法を利用したサトウキビの高度生産管理システムの実用化 (琉球大学農学部) ○平良英三	77
9:50-10:20	機器展示	
	化学・工学セッション 2	
10:20-10:35	<b>O-03</b> 近赤外分光法による生分解性ポリエステル <sup>1</sup> の結晶構造形成過程の研究 (関学大理工・環境調和型高分子研究センター) ○佐藤春実、Yun Hu、尾崎幸洋	81
10:35-10:50	<b>O-04</b> ステンレス鋼製造工程における酸洗浄槽の濃度モニタ ( <sup>1</sup> 横河電機(株)環境機器技術部、 <sup>2</sup> 横河電機(株)環境機器海外営業部、 <sup>3</sup> YAKIN 川崎) ○田中秀子 <sup>1</sup> 、小山順司 <sup>1</sup> 、大原寿樹 <sup>2</sup> 、伊藤 治 <sup>3</sup>	82
10:50-11:05	<b>O-05</b> 部分モル吸光係数を用いた O-H 振動バンド解析 —液体の吸熱・発熱混合判別— (農研機構・食総研) ○池羽田晶文	83
11:05-11:45	ポスター発表 B(偶数番号)・機器展示	105
11:45-13:00	昼食	

## 2009年 5月15日(金) 午後

	製薬・製剤・メディカルセッション	
13:00-13:30	招待講演	
	<b>I-06</b> ヒューマンメディアにおける脳機能イメージング (関西学院大学理工学部 人間システム工学科) ○長田典子	85
13:30-13:45	<b>O-06</b> NIR 化学イメージング法による錠剤構成粒子の分散状態の評価 ( <sup>1</sup> 大阪ライフサイエンスラボ、 <sup>2</sup> エス・テイ・ジャパン) ○寺下敬次郎 <sup>1</sup> 、久田浩史 <sup>2</sup> 、落合周吉 <sup>2</sup>	86
13:45-14:00	<b>O-07</b> 近赤外イメージングによる製剤の加工プロセスに関する研究 ( <sup>1</sup> 大日本住友製薬、 <sup>2</sup> 理研、 <sup>3</sup> 関学大理工) ○阿波君枝 <sup>1</sup> 、新澤英之 <sup>2</sup> 、尾崎幸洋 <sup>3</sup> 、佐藤英俊 <sup>2</sup>	87
14:00-14:15	<b>O-08</b> 近赤外スペクトル法による蔗糖結晶摩損度の非破壊予測 ( <sup>1</sup> 武蔵野大薬・薬学研、 <sup>2</sup> 三井製糖)○大塚 誠 <sup>1</sup> 、林 祥弘 <sup>1</sup> 、奥野雅浩 <sup>2</sup>	88

14:15-14:30	休憩	
<hr/>		
農業・食品セッション		
14:30-15:00	招待講演	
	<b>I-07</b> Selected applications of NIR in wood science	89
	( <sup>1</sup> BOKU - University of Natural Resources and Applied Life Sciences, Austria, <sup>2</sup> Max-Planck-Institute of Colloids and Interfaces) ○Schwanninger Manfred, <sup>1</sup> Barbara Hinterstoisser, <sup>1</sup> Notburga Gierlinger <sup>2</sup>	
15:00-15:15	<b>O-09</b> 温度変動由来の差スペクトルを用いた温度補償型の検量線作成方法 ( <sup>1</sup> 筑波大院生命環境科学、 <sup>2</sup> 農研機構・食総研) ○足立憲彦 <sup>1</sup> 、Sirinapa Saranwong <sup>2</sup> 、河野澄夫 <sup>1,2</sup>	100
15:15-15:30	<b>O-10</b> 携帯型近赤外装置の放牧牛貧血検査への応用 ( <sup>1</sup> 農研機構・動衛研、 <sup>2</sup> 静岡シブヤ精機、 <sup>3</sup> 農研機構・食総研) ○寺田 裕 <sup>1</sup> 、市川拓哉 <sup>2</sup> 、根木美晴 <sup>2</sup> 、大場敏嗣 <sup>2</sup> 、河野澄夫 <sup>3</sup>	101
15:30-15:45	<b>O-11</b> 近赤外分光法による木材品質のオンライン検査に向けた基礎的検討 ( <sup>1</sup> 北海道立林産試験場、 <sup>2</sup> 名大院生命農学) ○藤本高明 <sup>1</sup> 、倉田洋平 <sup>2</sup> 、土川 覚 <sup>2</sup>	102
15:45-16:00	<b>O-12</b> 近赤外分光法によるプランテーションユーカリ材の非破壊材質評価 ( <sup>1</sup> 名大院生命農学、 <sup>2</sup> カセサート大) ○稲垣哲也 <sup>1</sup> 、加藤玲奈 <sup>1</sup> 、倉田洋平 <sup>1</sup> 、松下泰幸 <sup>1</sup> 、佐々木康寿 <sup>1</sup> 、山本浩之 <sup>1</sup> 、 Pratuang Puthson <sup>2</sup> 、Warunee Thanapasse <sup>2</sup> 、土川覚 <sup>1</sup>	103
16:00-16:15	<b>O-13</b> Nondestructive analysis of total aerobic bacteria count in milk by NIRS (農研機構・食総研) ○Sirinapa Saranwong and Sumio Kawano	104
<hr/>		
16:15-16:20	Best Poster Award 発表	
16:20-16:30	事務連絡～解散	
	ポスター発表要旨	105
	Author Index	143
	協賛企業広告 & 参考資料	147